

令和元年度広島県地域創生人材育成事業の実施状況について

令和2年4月17日
商工労働局

1 趣 旨

働き方改革の推進や第4次産業革命に対応したイノベーション力の強化に向けて、ボトルネックとなっている人材不足を解消するため、国の委託事業の枠組を活用し、人材育成・確保に取り組む広島県地域創生人材育成事業（運輸業人材確保モデル事業／技術短大IoT人材育成事業）について、次のとおり実施した。【国の地域創生人材育成事業／H30～R2】

2 運輸業人材確保モデル事業

（公社）広島県トラック協会と連携して、ドライバー等の確保に向けた入門セミナーや就職面接会、雇用型訓練、業界のイメージ向上を図るプロモーション等の取組を行った。

（1）運輸業界入門セミナー等（7/20に予定していたセミナー・就職面接会は大雨により中止）

実施概要	実績
運輸業界入門セミナー（計4回） ・開催時期・場所 令和元年6月29日（土）（株）ロジコム・アイ広島営業所 8月14日（水）広島国際会議場中会議室（転職フェアに併せて実施） 11月22日（金）広島県民文化センターふくやま 12月9日（月）広島市総合福祉センター（国のセミナーに併せて実施） ・内容：運輸業界の概要説明，ドライバー等による仕事の紹介，業務体験等	参加者 計77名
就職面接会（計4回） ・開催時期・場所 令和元年6月29日（土）合人社ウェンディひと・まちプラザ 8月14日（水）広島国際会議場大会議室 11月22日（金）広島県民文化センターふくやま 12月9日（月）広島市総合福祉センター ・内容：会社説明，求人情報の提供，就職面接	参加者 計42名 [就職者5名]
雇用型訓練 ・訓練内容：就職面接会を通じて県内運輸企業のドライバーとして雇用された正規社員に対する，大型自動車の運転免許取得や，座学教育及び添乗等による実技指導 ・実施方法（訓練期間）：採用企業への委託実施（概ね3か月間）	受講者 2名

（2）運輸業界入門セミナーへの導入に向けた取組

- ・専用サイト「はこびなでしこ」による入門セミナーの開催案内及び働き方改革など女性が働きやすい職場環境の整備に積極的に取り組む企業の事例など取組の紹介
- ・SNSを活用した入門セミナーなどの紹介記事の投稿及び専用サイトへの誘導
- ・タウン誌などへのセミナー紹介記事の掲載
- ・チラシ配布・ポスター掲示（ハローワーク，マザーズハローワーク，わーくわくママサポートコーナー，県政情報ラック等）
- ・イベントでの周知（リトル・ママフェスタ2019広島，ひろしまトラックまつり）

(3) 令和2年度について

地域創生人材育成事業における継続条件の達成が見込めず、国の評価において、令和元年度で事業を中止することとなったため、当事業で得られたノウハウを（公社）広島県トラック協会の就職促進に向けた取組に繋げていく。

3 技術短大IoT人材育成事業

県内製造業における生産工程の自動化やシステム化、保守運用管理の高度化等に向けて、IoT等の技術に対応できる人材を育成するため、県立技術短期大学校において、次のとおり「広島県IoT人材育成セミナー」を開催した。

(1) IoT人材育成セミナー

セミナー内容		参加者
① <u>Pepper</u> (※1)を使ったIoTセミナー(短大生対象) (実習)	令和元年6月28日	18名
② IoTを活用したビジネス展開の手法 (座学)	7月25日 7月26日	37名
③ 製造業のためのデータサイエンティスト人材育成 (実習)	8月8日	12名
④ IoTシステムの構築 (実習)	8月29日	13名
⑤ <u>PLC</u> (※2)を活用した工場のIoT化について (実習)	9月12日	9名
⑥ 計測制御システム開発講習 (実習) / (一社)広島県情報産業協会と共催		17名
・ IoTにおけるOA系とFA系の接続	10月15日	
・ IoT向け開発言語	11月19日	
・ IoTシステムの開発	12月17日 令和2年1月21日	
・ モデルシステム開発実習	2月18日 3月17日	
⑦ IoT導入の考え方と人材育成 (座学)	令和元年11月29日	25名
⑧ 製造業のためのAI人材育成 (実習)	令和2年2月20日	8名
計		139名

※1 ソフトバンクのロボット ※2 産業用コンピュータ

令和元年度 IoT人材育成者数	セミナー参加者数	139名
	目標 (実習参加者数)	60名
	実績 (実習参加者数)	77名

(2) 令和2年度を取組について

令和元年度に引き続き、IoT導入に向けてベンダーとの協議・調整が可能な人材、現場に導入されたIoT技術を活用できる人材、課題の抽出や対策の方向性を、事例を通して検討できる人材の育成に取り組む。